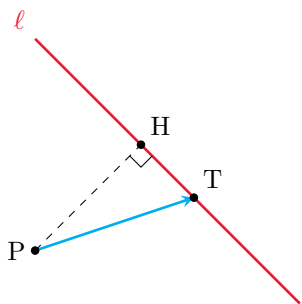
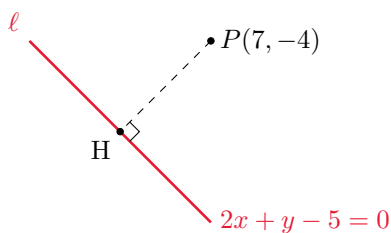


点  $P$  と直線  $\ell$  との距離は、点  $P$  から直線  $\ell$  へ引いた垂線の長さ  $PH$  です。



直線  $\ell$  上の任意の点を  $T$  とすると、 $\triangle PHT$  は  $\angle H = 90^\circ$  の直角三角形です。直角三角形では斜辺が最も長いので、 $PH \leq PT$  です。すなわち、直線上の点と点  $P$  の最短の距離が「点と直線の距離」です。

**例 1** 直線  $\ell: 2x + y - 5 = 0$  と点  $P(7, -4)$  の距離を求めよ。



**問 1** 次の点  $P$  と直線  $\ell$  の距離を求めよ。

(1)  $P(-2, 8)$ ,  $\ell: 3x - y + 4 = 0$

答

(2)  $P(1, 7)$ ,  $\ell: 4x - 3y - 8 = 0$

答

#### 点と直線の距離

点  $(x_0, y_0)$  と直線  $ax + by + c = 0$  の距離  $d$  は

$$d = \frac{|ax_0 + by_0 + c|}{\sqrt{a^2 + b^2}}$$

(1)  $P(-2, 8)$ ,  $\ell: 3x - y + 4 = 0$

$$d = \frac{|3(-2) - (8) + 4|}{\sqrt{3^2 + (-1)^2}}$$

(2)  $P(1, 7)$ ,  $\ell: 4x - 3y - 8 = 0$

$$d = \frac{|4(1) - 3(7) - 8|}{\sqrt{4^2 + (-3)^2}}$$

答

